

健康はつかいち21（廿日市市健康増進計画第2次） 進捗状況

中間評価（平成29年）以降の目標指標と実績について

A: 目標に達した
B: 目標に達していないが、改善傾向にある
C: 変わらない D: 悪化している E: 把握方法が異なるため評価が困難

計画時に新型コロナウイルスの影響で中止となった事業は取り消し線で表示

資料4

（1）規則正しい生活習慣を続けるために

項目	目標指標		実績			目標	R3年度 （黄色：中間評価と 比較し悪化）	R4年度 （黄色：中間評価と 比較し悪化）	総合評価	事業実績（R4）	事業計画（R5）	市の担当課
			第2次計画 策定時 （H24年度）	中間評価 （H29年度）	評価					【上段：健康はつかいち21】	【上段：健康はつかいち21】	
										【下段：市の主な事業】	【下段：市の主な事業】	
① 健康 づくりの 普及	自分を健康だと感じている人を増やす	全市民	70.30%	76.10%	A	現状維持	－	68.90%	D	・健康かわら版発行 ・健康おおの21部会合同研修会（大）	・健康おおの21部会合同研修会（大） ・健康を守る集い（大）（まるくる大野のイベント に参加予定）	
	健康寿命（日常生活動作が自立している期間の平均）を延ばす * H30年以降は、国保データベース（KDB）システムを参照	男性	80.03年	79.95年 （H25年推定値）	C	延伸	81.4年 （R2年推定値）＊	81.4年 （R2年推定値）＊	A			
		女性	84.57年	84.46年 （H25年推定値）		延伸	85.7年 （R2年推定値）＊	85.7年 （R2年推定値）＊	A			健康福祉総務課
② 栄養・ 食生活	成人肥満者（BMI25以上）の割合を減らす	男性	23.80%	25.90%	D	21%	－	25.60%	C	・子育て支援センターにて簡単調理のレシピ配布（廿） ・3食（色）たべよう会（佐） ・イベントでの啓発展示とシールアンケート（食推の野菜の日・レシピ紹介と合わせて）（吉） ・「まちの駅ADOA」見学（大） ・親子教室（宮） ・手作り弁当（宮） ・食のアンケート配布（市民・市内民間企業）	・朝食コンテストの開催 （市内小学校5・6年生対象） ・子育て支援センター等での簡単調理レシピの配布（廿） ・3食（色）たべよう会（佐） ・イベントでの啓発展示とシールアンケート実施・試食提供（食推の野菜の日・レシピ紹介と合わせて）（吉） ・夏休みこどもクッキング（大） ・親子みそづくり教室（大） ・健康を守る集い（大）（まるくる大野のイベント に参加予定） ・親子教室（宮） ・手作り弁当（宮） ・食のアンケート配布（市民）	
	栄養バランスを考えて食べる人を増やす	週5日以上の人	49.10%	47.00%	D	60％以上	－	46.50%	C			
	野菜やきのこ、海藻類を使った料理を1日に小鉢に5皿から6皿程度は食べる人を増やす	週5日以上の人	31.60%	32.70%	－	現状より増やす	－	30%	D			
	塩分を控える人を増やす	週5日以上の人	41.10%	36.50%	D	60％以上	－	27.20%	D			
	朝食を毎日食べる人を増やす	1歳6か月児	－	90.3% H28年（2016） 年度幼児健診時	E	100%	98.7% 幼児健診結果	97.5% 幼児健診結果	B			
		3歳6か月児	－	96.4% H28年（2017） 年度幼児健診時	E		98.0% 幼児健診結果	97.3% 幼児健診結果	C			
		小学校3年生	95.00%	94.00%	D		－	92.50%	D			
		小学校6年生	90.40%	90.60%	C		－	86.10%	D			
		中学校2年生	89.70%	89.90%	C		－	84.80%	D			
	20歳代	51.70%	40.00%	D	85%	－	55.70%	B				
	30歳代	70.20%	62.80%	D		－	64.70%	B	健康福祉総務課			
③ 運動・ 身体活動	運動習慣のある人を増やす （1回30分以上の運動を週2日以上行っている人）	男性	42.10%	40.40%	D	60％以上	－	30.1%	D	・交流ウォーキング（全域） ・ハツラツ！市民ウォーキング大会 ・ウォーキングカード事業 ・ニュースポーツ体験・展示 （あいプラザまつり） ・にこにこ会（佐） ・かえる部会（佐） ・ウォーキング講習会（大） ・体力測定・骨密度チェック（大） ・大野ウォーキング大会（大） ・健康を守る集い 体力測定（大）	・交流ウォーキング（全域） ・ウォーキングカード事業 ・にこにこ会（佐） ・かえる部会（佐） ・ウォーキング講習会（大） ・体力測定・骨密度チェック（大） ・大野ウォーキング大会（大） ・健康を守る集い 体力測定（大）（まるくる大野 のイベントに参加予定）	
		女性	31.30%	28.50%	D	50％以上	－	18.3%	D			
	日常生活における活動時間（歩数）を増やす	男性	20～64歳	117分 （約11,700歩）	A	現状を維持する （9,000歩）	－	138分	D			
			65歳以上			94分 （約9,400歩）	現状を維持する （7,000歩）	－	100分			
		女性	20～64歳	183分 （約18,300歩）	A	現状を維持する （8,500歩）	－	190分	A			
			65歳以上			164分 （約16,400歩）	現状を維持する （6,000歩）	－	159分			
	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を知っている人を増やす	成人	18.2%	30.1%	B	80％以上	－	27.5%	D			・ハートビクス ・健康づくりのためのウォーキング教室
成人肥満者（BMI25以上）の割合を減らす（再掲）	男性	23.8%	25.9%	D	21%	－	25.6%	C				
④ 休養・ こころの 健康づくり	自殺者の数を減らす（自殺日・居住地）	全市民	25人 H23（2011）年	16人 H28（2016）年 （H24～H28平均：20.2人）	A	現状よりも減らす	12人 （H29 ～R3平均：14.8人）	17人 （H30～R4平均：12.1人）	C	・心の講演会（大）	・心の講演会（大）	
	自分なりのストレス解消方法を見つけ、自己管理のできる人を増やす	成人	66.10%	66.50%	C	75％以上	－	71.4%	B			
	気分障がい・不安障がい・に相当する心理的苦痛を感じている者の割合を減らす（K6）	K6判定10点以上	11.90%	11.70%	C	現状よりも減らす	－	15.5%	D	・ゲートキーパー養成講座 ・相談窓口カードの配布 ・自殺予防週間・自殺対策強化月間にあわせた啓発（図書館での展示） ・親子健康手帳交付時、産後うつ予防のパンフレット配布（子） ・親子健康手帳交付、妊娠後期面談、赤ちゃん訪問、10ヶ月面談、乳幼児健康診査等、保健師との面談時、保護者に精神的に不調あればフォロー（子）	・ゲートキーパー養成講座 ・相談窓口カードの配布 ・自殺予防週間・自殺対策強化月間にあわせた啓発（図書館での展示） ・親子健康手帳交付時、産後うつ予防のパンフレット配布（子） ・親子健康手帳交付、妊娠後期面談、赤ちゃん訪問、10ヶ月面談、乳幼児健康診査等、保健師との面談時、保護者に精神的に不調あればフォロー（子）	健康福祉総務課 障害福祉課 子育て応援室
	睡眠による休養がとれている人を増やす	全市民	81.50%	79.20%	D	85％以上	－	79.9%	C			
	ゲートキーパー養成講座の参加者を増やす	成人	172人	328人 H28（2016）年度	A	現状より増やす	154人	226人	D			

項目	目 標 指 標			実績			目 標	R3年度 (黄色:中間評価と 比較し悪化)	R4年度 (黄色:中間評価と 比較し悪化)	総合評価	事業実績(R4)	事業計画(R5)	市の担当課
				第2次計画 策定時 (H24年度)	中間評価 (H29年度)	評価					【上段:健康はつかいち21】	【上段:健康はつかいち21】	
											【下段:市の主な事業】	【下段:市の主な事業】	
⑤喫煙	常時たばこを吸う成人を減らす		男性	24.50%	20.6% H29(2017)年度	B	16%以下	—	22.50%	D	・受動喫煙防止啓発ティッシュ配布(イベント・ママフレ訪問) ・禁煙の日に啓発旗設置(廿・大)及び街頭啓発 ・乳幼児健診の場で受動喫煙の啓発(大) ・健康を守る集い(大)	・受動喫煙防止啓発ティッシュ配布(イベント・ママフレ訪問) ・禁煙の日に啓発旗設置(廿・大) ・乳幼児健診の場で受動喫煙の啓発(大) ・健康を守る集い(大)(まるくる大野のイベントに参加予定)	健康福祉総務課
	妊娠中の喫煙をなくす		妊娠中の女性	3.5% H23(2011)年度親子健康手帳(母子健康手帳)交付時アンケート結果	2.2% H28(2016)年度親子健康手帳(母子健康手帳)交付時アンケート結果	B	0%	0.8% 親子健康手帳(母子健康手帳)交付時アンケート結果	1.8% 親子健康手帳(母子健康手帳)交付時アンケート結果	C			
	COPD(慢性閉塞性肺疾患)について知っている人を増やす			38.50%	41.60%	B	80%以上	—	25.3%	D			
	自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会(受動喫煙)を有する者の割合を減らす	毎日	家庭	—	8.20%	—	3%	—	8.3%	C	・禁煙外来治療費助成制度の実施 ・広報、HPでの禁煙・受動喫煙防止の啓発 ・広報、HP、リーフレットでの啓発(子) ・親子健康手帳交付時アンケート(子) ・親子健康手帳交付時、禁煙外来治療費助成事業チラシ配布による啓発(子) ・ママフレンド研修会(子) ・4ヶ月児健診問診(子)	・禁煙外来治療費助成制度の実施 ・広報、HPでの禁煙・受動喫煙防止の啓発 ・広報、HP、リーフレットでの啓発(子) ・親子健康手帳交付時アンケート(子) ・親子健康手帳交付時、禁煙外来治療費助成事業チラシ配布による啓発(子) ・ママフレンド研修会(子) ・4ヶ月児健診問診(子)	健康福祉総務課 子育て応援室
		月1回以上	職場	—	27.70%	—	0%	—	20.6%	B			
			飲食店	—	37.40%	—	15%	—	12.8%	A			
			行政機関	—	5.40%	—	0%	—	2.7%	B			
医療機関	—	7.90%	—	0%	—	3.8%	B						
⑥飲酒	毎日飲酒する人を減らす		男性	40.00%	36.30%	A	減らす	—	30.6%	A			
	多量飲酒者の割合を減らす		男性	8.30%	8.90%	C	減らす	—	8.1%	A			
	自分にとって適度な飲酒量を正しく認識している人を増やす		成人	82.80%	80.60%	D	増やす	—	75.7%	D			
	妊娠中の飲酒をなくす		妊娠中の女性	2.2% H23(2011)年度親子健康手帳(母子健康手帳)交付時アンケート結果	0.1% H28(2016)年度親子健康手帳(母子健康手帳)交付時アンケート結果	B	0%	1.1% 4か月児健診問診票	0.8% 4か月児健診問診票	C	・広報、HP、リーフレットでの啓発(子) ・親子健康手帳交付時アンケート(子) ・4ヶ月児健診問診(子)	・広報、HP、リーフレットでの啓発(子) ・親子健康手帳交付時アンケート(子) ・4ヶ月児健診問診(子)	健康福祉総務課 子育て応援室
⑦歯と口の健康	歯周疾患のある人を減らす		20歳代	29.20%	21.50%	A	25%以下	—	28.5%	D			
			40歳代	25.90%	34.10%	D	25%以下	—	26.4%	B			
			60歳代	30.30%	24.30%	A	減らす	—	23.9%	A			
	40歳代で喪失歯のない人を増やす		40歳で全ての歯がある人	59.50%	62.80%	B	75%以上	—	62.7%	C			
	60歳代で24本以上の自分の歯をもつ人を増やす		60歳の人	49.30%	57.40%	B	65%以上	—	64.2%	B			
	80歳代で20本以上の自分の歯をもつ人を増やす		80歳の人	23.20%	33.40%	B	35%以上	—	49.3%	A	・歯のなんでも相談日展示 ・乳幼児歯科健診(子) ・10ヶ月面談にて乳歯ブラシを配布し、乳歯のケア方法を周知(子)	・歯のなんでも相談日 ・乳幼児歯科健診(子) ・10ヶ月面談にて乳歯ブラシを配布し、乳歯のケア方法を周知(子) ・1歳6ヶ月健診、3歳6ヶ月健診にて、歯科衛生士によるミニ講座実施(子)	健康福祉総務課 子育て応援室 こども課 地域包括ケア推進課 教育委員会
	歯間ブラシやデンタルフロスを使用する人を増やす		成人	40.60%	43.40%	B	45%以上	—	51.0%	A			
	過去1年間に歯科健診を受診した人を増やす		成人	30.80%	53.70%	B	65%以上	—	47.7%	D			
	3歳児でう蝕(むし歯)がない子どもの割合を増やす		3歳児	84.0% H23(2011)年度幼児健診結果	88.6% H28(2016)年度幼児健診結果	A	85%以上	94.3% 幼児健診結果	93.1% 幼児健診結果	A	【歯科衛生連絡協議会事業】 ・8020達成者表彰 ・歯科医師講演会 ・出前講座 ・歯科保健調査 ・3才半健診にて歯磨きカレンダーを配布	【歯科衛生連絡協議会事業】 ・8020達成者表彰 ・歯科医師講演会 ・出前講座 ・歯科保健調査 ・3才半健診にて歯磨きカレンダーを配布	

(2)生活習慣病を予防・改善するために

項目	目標指標		実績			目標	R3年度 (黄色:中間評価と 比較し悪化)	R4年度 (黄色:中間評価と 比較し悪化)	総合評価	事業実績(R4)	事業計画(R5)	市の担当課
			第2次計画策定時 (H24年度)	中間評価 (H29年度)	評価					【上段:健康はつかいち21】	【上段:健康はつかいち21】	
										【下段:市の主な事業】	【下段:市の主な事業】	
①生活習慣病の予防 及び重症化予防	特定健康診査の受診率を上げる	廿日市市 国保	17.5% H23(2011) 年度法定報告	38.4% H28(2016) 年度法定報告	B	60% R5(2023)年度	36.30%	36.11% (速報値)	D	・あいプラザまつりでの啓発 ・みなし健診インセンティブ配布 ・特定健診受診率向上キャンペーン(大)	・あいプラザまつりでの啓発 ・みなし健診インセンティブ配布	健康福祉総務課
	特定保健指導実施率を上げる	廿日市市 国保	10.5% H23(2011)年度国保 連合会資料	12.4% H28(2016) 年度法定報告	B	60% R5(2023)年度	27.80%	20.6% (速報値)	B			
	メタボリックシンドローム該当者、予備群の割合を減らす	廿日市市 国保 H20(2008)年度 (28.2%)に対して	0.8%増加 (29%) H22(2010)年度広島 県健康対策課資料	2.7%減少 (25.5%) H27(2015) 年度法定報告	B	25%以上 減らす	—	33.7% (速報値)	D			
	空腹時血糖値100mg/dl以上またはHbA1c(NGSP 値)5.6%以上に該当する者の割合	特定健康診査受 診者の結果(廿 日市市国保)	—	49.4% H28(2016)年度特定 健診結果	—	減少	47.2% 特定健診結果	55.9% (速報値)	D			
②がん 検診の 実施と がん予 防	がん検診を受けている人の割合を増やす(アン ケート調査に基づく数値)	胃がん	29.70%	32.60%	—	50%以上	—	32.3%	C			
		肺がん	23.60%	24.60%	—		—	20.8%	D			
		大腸がん	27.60%	33.10%	—		—	26.9%	D			
		子宮頸がん	31.70%	35.80%	—		—	20.9%	D			
		乳がん	30.20%	34.50%	—		—	19.6%	D			
	がん検診の受診者数を増やす	胃がん	—	2,762人	—	5割増やす	2,578	2,603	D			
		肺がん	—	2,964人	—	4割増やす	3,653	3,640	B			
		大腸がん	—	4,224人	—	5割増やす	5,696	5,966	B			
		子宮頸がん	—	4,080人	—	3割増やす	2,748	2,524	D			
		乳がん	—	3,146人	—	3割増やす	2,002	1,884	D			
	要精密検査者の精密検査受診率を上げる	胃がん	81.40%	85.20%	B	90%以上	92.37(R2)	85.9(R3)	C			
		肺がん	79.20%	88.00%	B	90%以上	85.71(R2)	75.6(R3)	D			
		大腸がん	64.40%	70.60%	B	90%以上	74.87(R2)	80.7(R3)	B			
		子宮頸がん	88.40%	33.30%	D	90%以上	66.67(R2)	80.2(R3)	B			
		乳がん	87.30%	83.30%	D	90%以上	94.32(R2)	98.8(R3)	A			
	COPD(慢性閉塞性肺疾患)について知っている 人を増やす(再掲)	成人	38.50%	41.60%	B	80%以上	—	26.4%	D			
	がんの標準化死亡比を下げる	標準化死亡比	93.8 H17(2005)～ H21(2009)年度	91.5 H22(2010)～ H26(2014)年度	A	100未満	—	89.5%	A			

(3)寝たきりを予防するために

項目	目標指標		実績			目標	R3年度 (黄色:中間評価と 比較し悪化)	R4年度 (黄色:中間評価と 比較し悪化)	総合評価	事業実績(R4)	事業計画(R5)	市の担当課	
			第2次計画策定時 (H24年度)	中間評価 (H29年度)	評価					【上段:健康はつかいち21】	【上段:健康はつかいち21】		
										【下段:市の主な事業】	【下段:市の主な事業】		
	要介護状態の高齢者の割合を減らす	要支援・要介護 認定率	16.8% H23(2011)年 介護保険 事業状況報告	17.3% H29(2017)年 介護保険 事業状況報告	A	国平均を超えない (R2年9月末:約 18.6%)	17.9% 介護保険事業状況 報告月報(9月) 県19.4%、国18.8%	18.0% 県19.9%、国19.4% (R4年9月末) 令和4年 介護保険事業状況 報告	A	・交流ウォーキング(全域) ・にこにこ会(佐) ・かえる部会(佐) ・介護予防や運動教室への参加の声かけ(吉)	・交流ウォーキング(全域) ・にこにこ会(佐) ・かえる部会(佐) ・介護予防や運動教室への参加の声かけ(吉)	地域包括ケア推進課 健康福祉総務課	
	何らかの地域活動又は就業をしている高齢者の 割合を増やす	65歳以上の 市民	66.20%	65.10%	D	80%	—	57.8%	D				
	閉じこもりがちの高齢者を減らす	外出が週1日以下 の65歳以上の 市民	8.80%	6.70%	A	減らす	—	10.4%	D	・健康づくり応援団事業(養成研修28期生10 名、研修会4回、地区活動等) ・健康相談 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 (佐伯・吉和) ・心と身体の健康スタンプ(吉) ・健康相談(宮) 「通いの場」設置数 84ヶ所 ・廿らつプラチナボランティアポイント制度登録 者数582人、活動者(還元者)数472人 ・介護予防のための各種教室(委託事業) 開催回数93回、延べ参加者数2,813人	・健康づくり応援団事業(養成研修29期生、研 修会、地区活動等) ・健康相談 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 (佐伯・吉和・大野・宮島) ・心と身体の健康スタンプ(吉) ・ウォーキングリーダー養成講座 ・健康相談(宮) ・ハートビクス(佐) ・通いの場の啓発、活動支援 ・高齢者の社会参加の促進を図るため廿らつプ ラチナボランティアポイント制度の実施 ・介護予防のための各種教室(委託事業)		
	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を知って いる人を増やす(再掲)	成人	18.20%	30.10%	B	80%以上	—	27.5%	D				